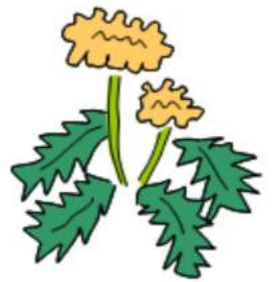




NO.424
 R4年12月1日
 -発行-
 〒869-1217
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
三気の里
 ☎096-293-8100



「開園記念祭」

業務課長 本田 誠

利用者さんと散歩する際、地

域の方から「今年の開園記念祭は行ってよかとね？」と声を掛けられ、返答に心苦しさを感じていました。結果、今年もコロナ禍にあり制限が伴う中での開催でしたが、11月12日、皆で無事に35周年を祝えたことを嬉しく思います。三気の里の4大行事には、夏祭り、運動会、餅つき、そして開園記念祭があります。私自身、3つの行事の実行委員長を経験してきたのですが、開園記念祭に関しては初めての経験でした。コロナ禍により、以前と比べると規模は縮小しているのですが、開園記念祭には特別な重みを感じていました。少し話が逸れますが、先日、私の実家である阿蘇の神社の秋祭りに氏子として参加してきました。神社

の清掃に始まり、しめ縄の新調、お供え物を準備した後、宮司を招き祝詞を上げて頂きました。その際、宮司が言われた言葉に、「一年間大きな事故がなかったからこそ、皆で集まり祭りを祝うことができる」とありました。改めて、35周年を祝うにあたり、無事に開催できるのは、34周年から35周年の一年間、小ささまざまなハプニングはありましたが、皆で力を合わせ乗り越えてきた賜物だと感じました。 巷では、

なかたちであろうと、皆で36周年をお祝いできるようベストを尽くしていきます。

〇〇50周年や〇〇100周年という看板や言葉をよく見聞きしますが、今回35周年に携わり、1年間の重さを知ったことで、数字の大きさに敬意を持つようになりました。しかし、数字はあくまでも結果であり、重要なことは1年1年の積み重ねだと感じました。35周年から36周年に向けて、すでにスタートしています。どのよう





開園祭特別号



模擬店

今年の開園記念祭も昨年同様にコロナウィルスの対策として、スタッフと利用者の方のみの開催となりました。その中で、模擬店では、地元大津町のあじまんさんのラーメン、ぶんごやさんの唐揚げ、益城町の岡本商店さんの益城プリンが出店して頂き、模擬店を盛り上げて頂きました。また、三気の里からジュースと、食事委託をしているレオックさんからはポテトフライとおにぎりを準備してもらいました。利用者の方は食べたいお店に並び、チケットと交換して密にならないようにテラス席、運動場や体育館の食事スペースなど、あちらこちらで美味しそうに食べられていました。お祭りの雰囲気が出て利用者の方も楽しめたのは、ご協力頂いた飲食店のお陰だと思います。本当にありがとうございました。また、今後とも宜しくお願い致します。

支援員 中村 圭助



抽選会

開園記念祭での利用者の方の楽しみのひとつは、毎年恒例豪華賞品が当たる抽選会となっています。実行委員で話し合いを設け、皆にとって何が嬉しいだろうかと悩みに悩み今年の賞品を決定しました。なんと今年は、1等「ユニクロ商品券」、2等「マットレス」、3等「枕・枕カバー」、4等「タオルセット」、5等「マクドナルド商品券」です。今年もくじを引く大役は木下施設長にお願いしました。5等から順番にスタートし、当選者の名前が呼ばれると少し驚いたような表情を浮かべる方、同じ班の方が当選すると自分の事のように一緒に喜び合う様子なども見られました。そして、いよいよ1等のくじが引かれるとこの日一番の盛り上がりでした。残念ながら当選されなかった方も「来年はなんだろうか?」と、早くも来年に気持ちを切り替えていました。また保護者会より、全利用者さんへコップ・タオル・ハンカチを頂きました。改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

支援員 小林 奈央



ゲームコーナー

ゲームコーナーでは、「射的」と「お菓子掴み」の2つを行いました。どちらのゲームも事前に利用者の方にわかりやすく、尚且つ楽しめる為にはと試行錯誤を繰り返し、的の距離の調整や利用者の方に一目でルールが分かるようにレイアウトしました。開園記念祭がスタートすると、「お菓子を取るぞ!」と意気込んでゲームコーナーに皆さん集まって来られました。順番を待っている間も「もっと上!」「頑張れ!」と前の方を応援する声で溢れていました。いよいよ自分の番になると、少し緊張された表情の方、ニコニコ笑顔の方、皆さんそれぞれの表情が見られました。お菓子が取れた時には、スタッフも利用者の方もみんな喜び合い、ハイタッチをする姿がとても印象的でした。ゲームを終えると、「ありがとうございました。」「楽しかった!」と笑顔で話して下さる利用者さんもいらっしやり、沢山の笑顔と歓声で溢れたゲームコーナーでした。

支援員 小林 奈央



開園記念祭







アンパ

「来年の干支は？」

支援員 榎田真知子

アンパでは、創作活動を利用して陶芸家の林原支援員指導の下、来年の干支「うさぎ」作りをしました。昨年と同様、今年も三気の里の方達、アンパの皆さんの2グループに分かれて行いました。形は壁掛けタイプと置物タイプ。アンパの皆さんは置物タイプに挑戦されました。粘土をコロコロされながら「気持ちいい」と言われる方、生地を椅子から立ち上がった具合を入れて伸ばされる方、各々の「うさぎ」の置物に「来年も良い年になります様に」と願いを込め作られています。時にニコニコとされる姿に、なかなか体験できない陶芸を皆さんと楽しんで出来ることを嬉しく思いました。さすが皆さんの回目とあって、とても手際よく作られ、予定していた時間よりも早く出来上がりしました。それぞれに個性的で素敵な「うさぎ」の形作りができ、次回は色付けをして完成です！世界に一つしかない特別な「うさぎ」の干支が出来上がるのが待ち遠しいですね。



空ひだまり

「Tさんの発見」

世話人 野口公美

「ひだまり」はこれまでに知らなかった利用者さんの発見ができることです。テラスや玄関に遊びに来る猫が数匹います。猫が大好きなTさんであることがわかりました。猫を窓越しに見つけては話しかけていきます。「ミャーミャー」私は彼女のその声がとても愛らしく聞こえます。猫が振り向いてくれるツボ声を持っていてみたいです。「あっ！こっち見ている。」猫とのコンビネーションは絶妙です。どうも猫に名前を付けているようです。また、部屋から外の景色を眺めたのでしょうか？「ねえねえこっちに来てみて」と田んぼと自室の境界線に咲く彼岸花を見ては「花が咲いとるよ」と教えてくれます。こんなことがあった日に、元気に出勤する姿を見送ると優しさに包まれます。



12月スケジュール

- 1日(木) 1班給料外出
- 2日(金) 芸術クラブ、BeTREE勉強会
- 3日(土) 4R白川
- 6日(火) 4班、5班レクリエーション
わっふるステップアップ講座
- 8日(木) 健康診断、強行基礎研修～9日(金)
- 10日(土) もちつき大会
- 15日(木) 2班、5班給料外出、嘱託医来診
- 16日(金) アンパ創作活動・高齢クラブ

- 20日(火) 田中Dr.ケースカンファレンス
- 21日(水) 誕生会
- 22日(木) 3班、4班給料外出
- 23日(金) クリスマス会
- 27日(火) 三気マーケット
- 28日(水) 仕事納め
- 毎週月曜日 訪問理容サービス
- BeTREE
- <営業時間>
8:00～18:00

betree314



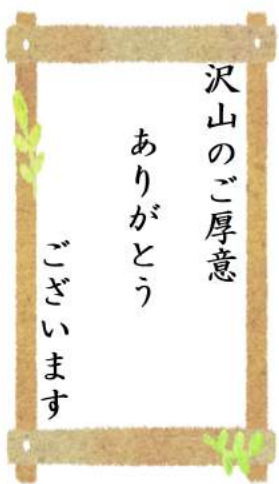
がん検診

「大津町がん検診」
業務課長 本田 誠

毎年この時期に受診しており、今年度も75名が3日間に分かれて受診しました。皆さんにとって、検診は苦手な場面の1つですが、今回の検診で何より辛いことが朝食を食べずに受診しなければならぬことです。「7時に起きて8時にご飯を食べる」というルーティーンがきちんと定着している分、納得いかない方が予想されますが、逆に朝食を食べない＝検診(病院)と理解している様子で、皆さん戸惑うことなく、スムーズに検診モードに切り替わることができていました。

実際の検診場面でも苦手そうな表情こそ見られるものの、無事に終えることができました。三気の里に戻ったの昼食は、皆さん安心した表情で黙々と箸を進めていました。毎年の検診を通じて、検診を行う側のスタッフも三気の里を理解して下さり、

丁寧な誘導や声かけを行って頂きました。感謝すると共に、医療と福祉の連携を感じた1日でした。



- 【寄付】
- 田中 満子様
 - 三気の里家族会様

- 【物品】
- | | |
|-------|--------|
| 柴田博子様 | 金森保様 |
| 魚谷秀文様 | 田中満子様 |
| 宮本真一様 | 櫻木勇夫様 |
| 清田栄一様 | 渡邊正司様 |
| 松村俊介様 | 中村秀隆様 |
| 小牧博則様 | 吉田和信様 |
| 井上律子様 | 東坂富士代様 |

- 【後援会ありがとうございます】
- 岡崎 範子様
 - 井手上昌子様
 - 福永 敬子様
 - 居屋敷の里施設長 古閑 靖浩様
 - 三気の里家族会様

- 新田 貴子様
- 清田 勝実様
- 白井 桂子様
- 森川 マサミ様
- 野崎 明浩様

